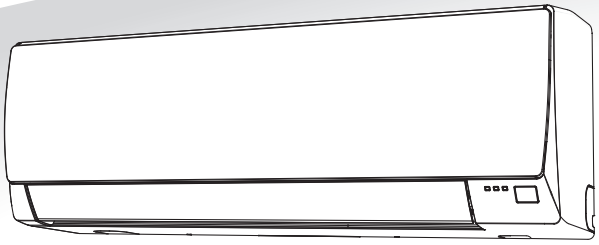
TOSHIBA
Leading Innovation

取扱説明書

東芝ルームエアコン
家庭用



室内ユニット<形名>

RAS-2214M(W)
RAS-2514M(W)
RAS-2814M(W)

室外ユニット<形名>

RAS-2214AM
RAS-2514AM
RAS-2814AM

ご使用の前に
安全上のご注意 2
各部の名前と働き 4
運転前の準備 5

運転のしかた
運転 / 停止 6
運転切換 6
温度設定 6
風量設定 6
風向調節 6
スイング風向 7
切タイマー・入タイマー 7
内部クリーン運転 8
ハイパワー運転 8
電流カット機能 9
信号切換 9
省エネファン機能 9

お手入れ
お手入れのしかた 10
シーズン前後のお手入れ・点検整備 ... 11
上手な使いかた 11

困ったときなど
リモコンが使えないとき（応急運転）... 12
ご使用上の知識 12
知っておいていただきたいこと 12
故障かな？と思ったら 13
修理を依頼される前に 14
仕様 15
長期使用製品安全表示について 15
保証とアフターサービス ..... 裏表紙

フロンの見える化

家庭用エアコンには最大で CO_2（温暖化ガス）3,600kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

冷媒の「見える化」表示について

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取りはずし時はフロン類の回収が必要です。（廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。）

- このたびは東芝ルームエアコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

日本国内専用品
Use only in Japan

eco スタイル
東芝グループは、持続可能な地球の未来に貢献します。

安全上のご注意（必ずお守りください）

商品および取扱説明書には、お使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■表示の説明

表示	表示の意味
⚠警告	「死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること」を示します。
⚠注意	「軽傷（＊2）や物的損害（＊3）の発生が想定されること」を示します。

＊1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明

図記号	図記号の意味
	（禁止）を示します。（してはいけないこと）
	（指示）を示します。（必ずすること）
	（注意）促す内容を示します。

⚠警告

指　示

据付は、お買い上げの販売店または据付専門業者に依頼する
お客様ご自身でされると、火災・破裂・感電・けが・水漏れの原因になります。

アース工事は販売店または専門業者に依頼する
アースが不完全なときは、感電の原因になります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する
- 他の機器と併用すると、火災の原因になります。
- 古いコンセントや、電源プラグを差し込んだときぐらつきがある場合は、新品のコンセントに交換してください。接触不良による火災の原因になります。

電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む
ホコリの付着や不完全な接続は、火災・感電の原因になります。

移設・修理するときは、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに相談する
専門知識がないと、火災･破裂･感電の原因になります。

エアコンが冷えない・暖まらないときは、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する
冷媒そのものは安全ですが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

移設等で室内ユニットパネルの配管取出口が空いてしまった場合は、開口部をふさぐ
内部の電気部品に触れると、けがや感電の原因になります。

冷房シーズンの前には、排水管からドレン水が出ることを確認する
排水管が詰まっていると水漏れの原因になります。

分解禁止

自分で分解・改造・修理・移設をしない
火災・破裂・感電・けが・水漏れの原因になります。

プラグを抜く

内部に水や異物が入った場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへ修理をご依頼ください。

異常・故障時はすぐに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・発煙・感電の原因になります。
《異常・故障例》
- ブレーカーがたびたび切れる
- 運転中に焦げくさいニオイがしたり、異常な音や振動がする
- 室内ユニットから水が漏れる
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる

お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへ修理をご依頼ください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しやボタンの操作をしない
感電の原因になります。

禁　止

指定冷媒以外は使用（冷媒補充・入替え）しない
指定冷媒以外を使用した場合、機器の故障や破裂、けがなどの原因になります。

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない
万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、火災の原因になります。

ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所を据付場所に選ばない
絶縁劣化により、火災・感電の原因となります。

電源コードは、極端に折り曲げたり、束ねたりしない
また、加工や途中での接続、タコ足配線などをしない
火災・発熱の原因になります。

電源コードは破損させたり、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。

延長コードを使用しない
火災の原因になります。

禁 止

電源コードはステップルなどで固定しない
火災・漏電の原因になります

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない
体調悪化・健康障害の原因になります。

吹出口や吸込口などに金属、紙、水、棒などのものや手を入れない
内部で高速回転しているファンや、高電圧箇所があるため、けがや感電の原因になります。

電源プラグを抜いてエアコンを停止しない
火災・感電の原因になります。

禁 止

お客様自身でエアコン内部の洗浄を行わない
エアコンの内部洗浄はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに依頼してください。誤った方法で内部洗浄を行うと、樹脂部品の破損や電気部品の絶縁不良等が発生し、火災・感電・水漏れの原因になります。

⚠注意

プラグを抜く

掃除をするときは、必ず運転を停止して電源プラグを抜く
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になることがあります。

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く
被雷すると、故障の原因になることがあります。

長期間ご使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
ホコリがたまって火災の原因になることがあります。

指 示

電源プラグの抜き差しはプラグを持って行う
電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線し、火災の原因になることがあります。

密閉した部屋で使用するときや、燃焼器具と一緒に運転するときは、ときどき窓を開けて換気をする
換気が不十分なときは、酸素不足により窒息の原因になることがあります。

1年に1度は、室外ユニットの据付台などが傷んでいないか点検する
傷んだ状態で放置するとユニットの落下・転倒によりけがの原因になることがあります。

前面パネル・エアフィルターを水洗いした後は、水気をふき取って乾燥する
水気が残っていると感電の原因になることがあります。

漏電ブレーカーが正しく取り付けられているか確認する
正しく取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。
確認方法については、据付を行った販売店または据付専門業者へお問い合わせください。

ドレン水が確実に排水できていることを確認する
排水処理が不完全なときは、水が漏れて家財などをぬらす原因になることがあります。
確認方法については、据付を行った販売店または据付専門業者へお問い合わせください。

室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする
落ち葉があると、小動物が侵入し、内部の電気部品に触れると、火災・故障の原因になることがあります。

禁 止

食品・動植物・精密機器・美術品の保存や、船舶・車両などの特殊用途には使用しない
エアコンの故障の原因になります。また、これらのものに害を与えることがあります。

禁 止

窓や戸を開け放すなど、高湿状態（80%以上）で長時間運転しない
室内ユニットに露がつき、滴り落ちて家財などをぬらす原因になります。また、室内ユニット内部に露が付き、電気部品の絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

ユニットの下にほかの電気製品や家財などを置かない
水滴が落ちることがあり、汚損・故障の原因になります。

室内ユニットの上にものを載せない
故障の原因になります。

ユニットに洗濯物などを掛けない
ユニットが落下し、けがの原因になります。

エアコンの風が直接あたる場所で燃焼器具を使わない
燃焼器具の不完全燃焼により、一酸化炭素中毒の原因になります。

室外ユニットの上に乗ったり、ものを載せたりしない
落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。また変形などにより、火災・感電の原因になります。

エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない
転倒などけがの原因になります。

エアコン本体を水洗いしない
感電の原因になります。

前面パネルをはずした状態で、本体の金属部にさわらない
けがの原因になることがあります。

ユニットの吸い込み部やアルミフィンにさわらない
けがの原因になります。

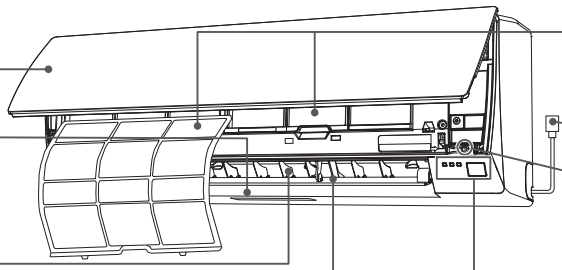
エアコンの風が直接あたる場所には動植物を置かない
動植物に悪影響を与える原因になります。

リモコン用乾電池は
- 極性表示 [(＋) と (－)] を間違えて挿入しない
- 乾電池に表示されている「使用推奨期間」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池をリモコンに入れておかない
- 種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を交ぜて使用しない
- ショート・分解・加熱・火の中に投入しない
  これらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、やけど・けがの原因になることがあります。もし液に触れたときは、水でよく洗い流してください。器具に付着したときは、液に直接触れないでふき取ってください。
- 乳幼児の手の届く所におかない 乾電池を飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。

各部の名前と働き

◆正しくお使いいただくために、各部の名前と位置を確認してください。
◆詳しくは ( ) 内のページをご覧ください。

室内ユニット



吸込グリル 10

銘板
(下面)
形名や製造年、エアコンの能力などが記載されています。

左右風向板 7

エアフィルター 10
(左右 2 枚)
ホコリやゴミが内部に入るのを防ぎます。

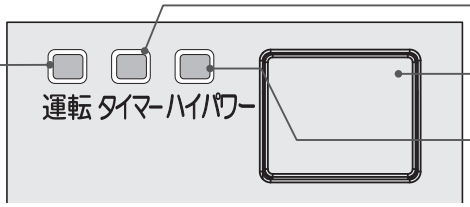
電源プラグ 5

応急運転ボタン 12
(吸込グリルを開けて操作します。)
リモコンが使えないときなど、応急運転をするためのボタンです。

本体表示部

上下風向板 6

本体表示部



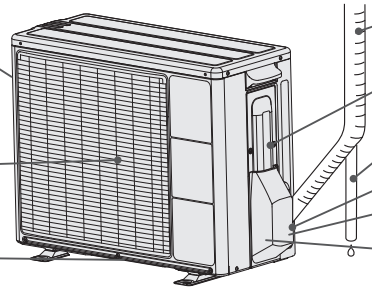
運転ランプ（緑） 6
運転中に点灯します。
暖房運転時の自動霜取り運転中（12 ページ）、内部クリーン運転中（8 ページ）におそい点滅をします。

タイマーランプ（橙） 7
タイマー動作中に点灯します。

リモコン受信部 5
リモコンからの信号を受信するところです。

ハイパワーランプ（緑） 8
ハイパワー運転中に点灯します。

室外ユニット



吸込口
(背面、側面)
熱交換器（アルミフィン）に触らないように注意してください。

吹出口
運転モードにより、温風または冷風が吹き出します。

排水口
(底面)
暖房運転時には水が出ます。

配管と接続電線

電装カバー A

ドレンホース
室内ユニットで除湿した水を排水します。

電装カバー B

接続バルブ
(電装カバー B の内側)

アース接続用ネジ
(電装カバー B の内側)

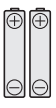
お願い

- 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。破損の原因になります。

付属品

リモコン
(1 個)

単 4 形乾電池
(2 本)



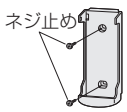
リモコンホルダー
(1 個)

リモコンホルダー取付け用ネジ
(2 本)

リモコンホルダーを利用するとき

- 柱や壁などにリモコンを取り付けておくことができます。
- 取り付けたまま操作すると、正しく受信しないことがあります。

1. リモコンホルダーを固定する



2. リモコンを取り付ける

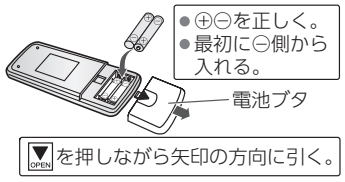
3. リモコンを取り出す

運転前の準備

リモコン

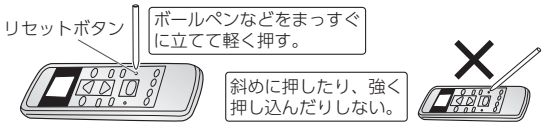
乾電池の入れかた（単 4 形乾電池：2 本）

1. **裏面の電池ブタを開け、乾電池を入れて電池ブタを閉める**



2. **リセットボタンを押す**

● 乾電池を交換したあとや、動作が正常でない場合、必ずリセットボタンを押してください。



お知らせ

● 乾電池を交換したり、リセットボタンを押すと、リモコンの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。

お願い

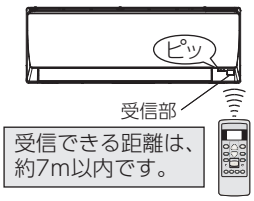
● 乾電池の交換は、単 4 形アルカリ乾電池または単 4 形マンガン乾電池を使用してください。
● 新旧、異種の乾電池を混用しないでください。また、充電式乾電池などは使用しないでください。誤動作することがあります。
● 長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してください。
  ● 入れたまま放置すると、乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入った場合は、けがや失明の原因になることがあります。
  ● 取り出した乾電池は、乳幼児が飲み込まないように管理してください。

乾電池の寿命について

● ご使用の頻度にもよりますが、約 1 年間です。次の場合は、乾電池を交換しリセットボタンを押してください。
  ●エアコンに近づかないと受信しない場合
  ●リモコンが正しく動作しない場合
  ●リモコンの表示部がうすくなり、文字が見にくくなった場合
● 付属の乾電池は、最初にお使いになるために用意しているもので、1 年未満で消耗することがあります。

リモコンを操作するとき

● リモコンは、受信部に向けて正しく操作してください。
● 本体がリモコンからの信号を正しく受けると受信音が鳴ります。（受信音が鳴らない場合は、再度リモコン操作を行ってください。）



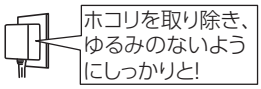
お知らせ

● リモコンと受信部との間にカーテンや壁などがあると信号が届きません。
● 受信部に強い光が当たると、エアコンが正しく動作しないことがあります。直射日光をさえぎり、また照明器具や薄型テレビの画面を受信部から離してください。
● 電子式瞬時点灯方式（インバーター方式など）の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。その場合は、販売店にご相談ください。

室内ユニット

電源プラグをコンセントに差し込む

単相 100V　15A



運転について

■自動運転

運転を開始したときの室温に合わせて次のように運転の種類と温度設定（標準温度）を自動的に選び運転を始めます。

室温		運転の種類		（標準温度）
30℃以上	⇨	冷房運転	⇨	27℃
27℃～30℃	⇨		⇨	26℃
24℃～27℃	⇨	除湿運転	⇨	23℃
22℃～24℃	⇨	監視運転（弱送風）		
22℃未満	⇨	暖房運転	⇨	23℃

● 監視運転になるとごく弱い風で送風運転を継続し、室温が 22℃未満に変化すると暖房運転に、24℃以上に変化すると除湿運転に自動的に切り換わります。
● 自動運転で運転を開始したときは、運転の種類を選ぶため、1 分間ごく弱い風で送風運転を行います。
● 自動運転を停止したあと、2 時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

■冷房運転

お部屋を涼しくしたいときにお使いください。

お知らせ

● 室温より低い温度に設定しないと冷房運転になりません。

■除湿運転

● 除湿優先運転となりますので、室温がお好みの温度まで下がらないことがあります。また、除湿運転でお部屋を暖めることはできません。
● 除湿運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。

お知らせ

● 室温より低い温度に設定しないと除湿運転になりません。

■送風運転

お部屋の空気を循環させたいときや、風に当たりたいときなどにお使いください。

■暖房運転

お部屋を暖めたいときにお使いください。

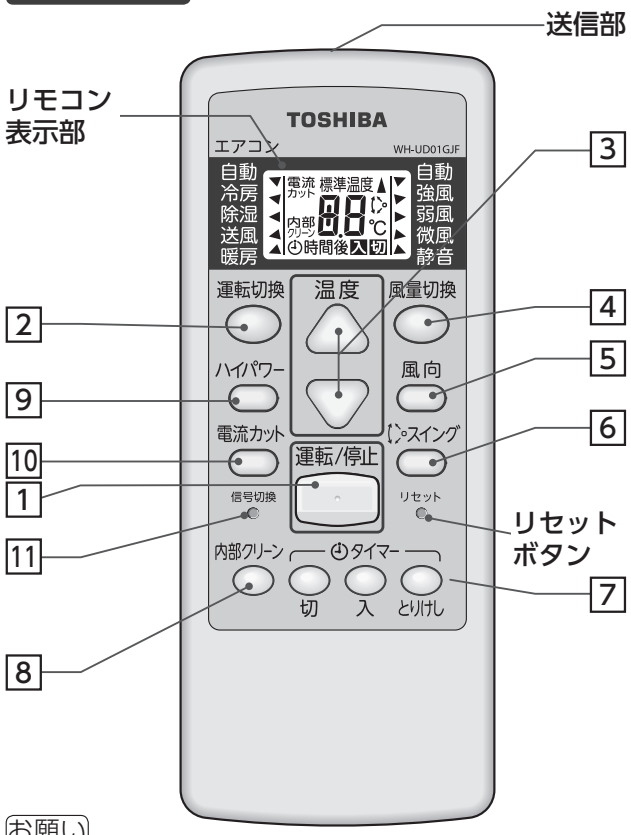
● 暖房運転を開始してから約 3 ～ 5 分間はごく弱い風で運転し、その後設定風量になります。これは、室内ユニットの内部が暖まってから温風が吹き出すようになっているためです。
● 外気温が低いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付いて暖房能力が低下するため、自動的に霜取り運転を行います。霜取り運転中は運転ランプ（緑）がおそい点滅をし、暖房運転を一時的に停止します。12 ページ
● 運転開始時はスタート機能が動作します。12 ページ

お知らせ

● 室温より高い温度に設定しないと暖房運転になりません。

運転のしかた

リモコン



お願い

- リモコンは、直射日光や暖房器具などの熱の影響のない所へ置いてください。
- リモコンに強い衝撃を与えたり、水などをかけたりしないでください。

リモコン操作と表示について

- リモコンのボタン操作を行うと、操作したい部分だけを表示し、その他の表示は消えます。

送信表示

＊自動運転をしているとき

＊運転切換ボタンを1回押すと、運転切換だけの表示になり、「冷房」に切り換わります。

＊送信表示の点滅が消えると、全体が表示されます。

1 運転 / 停止

運転/停止 **を押して、運転を開始する**

本体の運転ランプ（緑）が点灯します。

運転/停止 **を押して運転を停止する**

本体の運転ランプ（緑）が消灯、またはおそい点滅（内部クリーン運転 8 ページ、OFF 時除霜 12 ページ）をします。

2 運転切換

運転切換 **を押して、運転の種類を選ぶ**

- 押すごとに運転の種類が切り換わります。

→自動→冷房→除湿→送風→暖房

3 温度設定

エアコン運転中に、 温度 **を押して、温度を変える**

- 押すごとに温度が 1℃ずつ変わります。

お知らせ

- 送風運転、内部クリーン運転時は温度調節することはできません。

温度設定の範囲

- 自動運転…「標準温度」に対して 2℃高め、2℃低めの範囲
- 冷房、除湿運転…18 ～ 30℃
- 暖房運転…16 ～ 30℃

おすすめの温度

- 冷房運転…26 ～ 28℃
- 暖房運転…20 ～ 24℃

4 風量設定

エアコン運転中に、 風量切換 **を押して、風量を選ぶ**

- 押すごとに風量が切り換わります。

→自動→強風→弱風→微風→静音

お知らせ

- 除湿運転時は、風量の変更はできません。
- 自動運転で除湿・監視運転（送風）が選ばれたときは、風量設定が表示されますが、風量の変更はできません。

風量自動について

- 設定温度と室温の差が大きいと強めの風で運転し、差が小さくなると徐々に弱めの風で運転します。
- 冷房運転時は、室温が設定した温度に近づくとムダな運転を抑えるために、室内ファンがときどき止まることがあります。省エネファン機能 9 ページ
- 送風運転時は、弱めの風で運転します。

5 風向調節

上下風向の調節

エアコン運転中に、 風向 **を押して、上下風向を選ぶ**

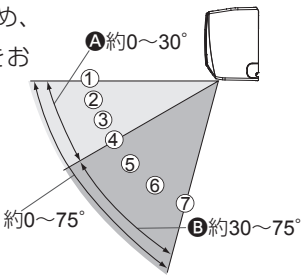
- 押すごとに上下風向位置が切り換わります。

①⇄②⇄③⇄④⇄⑤⇄⑥⇄⑦

- 冷房・除湿・暖房効果を高めるため、次の範囲でお使いになることをおすすめします。

Ⓐ冷房・除湿運転…①②③④

Ⓑ暖房運転……④⑤⑥⑦



お知らせ

- 冷房・除湿運転時に⑤⑥⑦で 30 分以上運転を続けると、自動的に④の風向になります。

上下風向の調節について

● 使い始めや、運転モードを変更すると、冷房や暖房など運転の種類に合わせて、標準風向に自動的に設定されます。

標準風向

●冷房・除湿・送風運転：① ●暖房運転：⑦

● 暖房運転開始時または霜取り運転中（12 ページ）で吹き出す風の温度が低いときは、風が身体に当たらないように一時的に①となります。

● 自動運転の監視運転中（5 ページ）は①となり、風向の調節はできません。

お願い

● 操作は、運転を開始し上下風向板が停止してから行ってください。

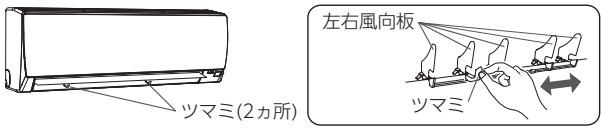
● 上下風向板は、必ずリモコンの風向調節ボタンで操作してください。手で無理に動かすと、正しく動かなくなることがあります。そのときは、いったん運転を停止すると、その後正常に戻ります。

● 冷房や除湿運転時、上下風向板を長時間⑤⑥⑦にしないでください。吹出口付近に露が付き水滴が落ちることがあります。

左右風向の調節

左右風向板のツマミを手で持って調節する

● 左右風向板の角度が固定される位置まで動かします。



⚠警告

運転中は吹出口に指や棒を入れない

内部でファンが高速回転しています ので、けがや故障の原因になります。

6 スイング風向

エアコン運転中に、スイング を押す

リモコンにスイング表示「 」が点灯します。

スイング風向をやめるとき

もう一度、スイング を押す

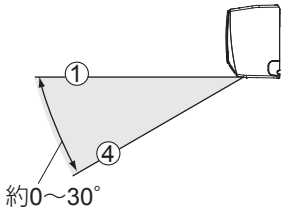
リモコンのスイング表示「 」が消灯します。

●スイング風向設定前の風向に戻ります。

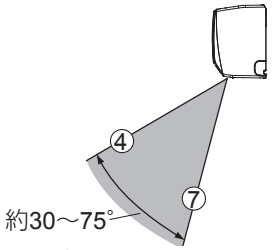
スイング風向について

● 冷房や暖房など運転の種類に合わせて、下図の範囲でスイングします。（送風運転時は、スイング風向設定前の風向位置により①⇔④か④⇔⑦のどちらかにスイングを行います。）

冷房・除湿・送風運転時



暖房・送風運転時



● エアコンから風が出ていないときや、ごく弱い風で運転しているときには、スイングが一時的に止まることがあります。

● スイング風向設定中に風向調節ボタンを押すと、スイング風向が解除され、スイング風向設定前の風向に戻ります。

7 切タイマー・入タイマー

エアコン運転中に、設定したいタイマーボタン

切 または 入 を押して、時間を選ぶ

● 設定したいタイマーボタンを押すごとにタイマーの時間が切り換わります。

→0.5 →1.0 →1.5 →……→ 9.5 →10 →11 →12

本体のタイマーランプ（橙）とリモコンのタイマー設定表示「 」、設定したタイマーモード表示「 切 」または「 入 」が点灯します。

（例）切タイマーで 3 時間後に運転を停止させる場合

＊冷房運転をしているとき。

＊切ボタンを押して時間を合わせる。

＊送信表示の点滅が消えて、約5秒後に全体が表示されます。

タイマーを取り消すとき

とりけし を押す

本体のタイマーランプ（橙）とリモコンのタイマー設定表示「 」、設定したタイマーモード表示「 切 」または「 入 」が消灯します。

● 通常の運転に戻ります。

タイマー時間を確認するとき

設定したタイマーボタン

切 または 入 を 1 回押す

● 約 5 秒間タイマーの残り時間を表示します。

タイマー時間を変更するとき

設定したタイマーボタン

切 または 入 を 2 回以上押して、時間を選ぶ

タイマー動作中に運転を停止するとき

運転/停止 を押す

本体のランプが消灯、または運転ランプ（緑）がおそい点滅（内部クリーン運転 8 ページ、OFF 時除霜 12 ページ）をします。

お知らせ

● 最大 12 時間まで設定できます。

● 0.5 ～ 10 時間は 30 分単位、10 ～ 12 時間は 1 時間単位で時間を設定できます。

● 切タイマーと入タイマーの組み合わせはできません。

8 内部クリーン運転

◆ 冷房・除湿運転停止後に、室内ユニット内部（熱交換器、送風ファン、送風路）を乾燥させ、カビや雑菌を発生しにくくします。

知っておいていただきたいこと

- 冷房・除湿運転を約 10 分以上行うと、室内ユニット内部が結露します。内部クリーン運転は、この結露をとるために行います。
- お買い上げ時は、冷房・除湿運転停止後に、内部クリーン運転が自動で働く設定になっています。
- 内部クリーン運転は、約 90 分間運転したあとに自動的に停止します。
- 内部クリーン運転は、送風運転と微弱暖房運転を行いますので、室内温度・湿度が若干上昇することがあります。自動で内部クリーン運転を動作させたくない場合は、リモコンで内部クリーン運転の設定を取り消してください。
- 内部クリーン運転中は運転ランプがおそく点滅します。

内部クリーン運転を途中で停止するとき

運転/停止 を 2 回押す

本体の運転ランプ（緑）が消灯します。

内部クリーン運転が自動で働く設定の取り消しかた

エアコン運転中または停止中に、内部クリーン を押す

- 内部クリーン運転を自動で働く設定に戻すときは、もう一度内部クリーンボタンを押してください。

自動で働く設定のとき

※エアコン停止中も点灯しています。

自動で働く設定を取り消したとき

※「内部クリーン」が消灯します。

お知らせ

- 次のような場合は内部クリーン運転が働きません。
  - 切タイマーによるエアコン停止時
  - 室外ユニットの運転時間の合計が 10 分未満のとき
- 内部クリーン運転は、ホコリやすでに発生したカビや雑菌を除去する働きはありません。
- リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押すと、内部クリーン運転が働く設定になります。
- 室内ユニットの熱交換器（アルミフィン）がホコリで汚れてくると、内部クリーン運転中ににおいが発生することがあります。点検整備 11 ページ

9 ハイパワー運転

◆ 夏のお風呂あがりや冬の帰宅時など、素早く冷やしたり暖めたいときにお使いください。

ハイパワー運転

エアコン運転中に、ハイパワー を押す

本体のハイパワーランプ（緑）が点灯します。

ハイパワー運転をやめるとき

もう一度、ハイパワー を押す

本体のハイパワーランプ（緑）が消灯します。

- 通常の運転に戻ります。

ハイパワー運転について

冷房・除湿運転時

最大パワーになり、温度設定 -1℃までお部屋を一気に冷やします。

- 室温が温度設定より 1℃低くなった場合、またはハイパワー運転を設定してから 60 分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。ただし、ハイパワー運転を設定してから 6 分間は自動で解除しません。

送風運転時

室内ユニットの風量をアップします。

- ハイパワー運転を設定してから 15 分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。

暖房運転時

最大パワーになり、温度設定 +2℃までお部屋を一気に暖めます。

- 室温が温度設定より 2℃高くなった場合、またはハイパワー運転を設定してから 60 分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。ただし、ハイパワー運転を設定してから 15 分間は自動で解除しません。

お知らせ

- ハイパワー運転中の風向と風量は自動設定されます。風向がお好みに合わないときは、風向調節ボタンで変更することができます。
- 自動運転時の監視運転中（5 ページ）はハイパワーボタンを押しても運転状態は変化しません。
- 電流カット機能（9 ページ）や室外音ひかえめ機能（9 ページ）を設定している場合は、その機能の運転内容の範囲内での最大パワーで運転します。

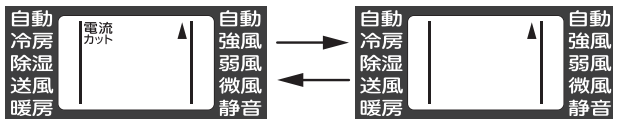
10 電流カット機能

◆ ほかの電気機器をよく使う時間などに、ワンボタン操作で簡単に使用電流の上限を抑えることができます。

電流カット機能を働かせるとき／解除するとき

電流カット を押す

● 押すごとに切り換わります。



電流カットが表示されます。　　表示なし(解除)

● 電流カット機能を設定すると、次回運転時も同じ設定で運転をします。

電流カット機能について

● 冷房・暖房運転時に使用電流の上限をおよそ 1/2 下げた運転をします。〔ただし、自動霜取り運転時（12 ページ）、外気温が高い（40℃以上）ときおよび室外ユニットが運転開始後約 80 秒間は、エアコン保護のため使用電流が高くなる場合があります。〕

お知らせ

● 電流カット機能を設定すると、暖まり（冷え）がおそくなる場合や設定温度に到達しない場合があります。このときは、電流カット機能を解除してください。

11 信号切換

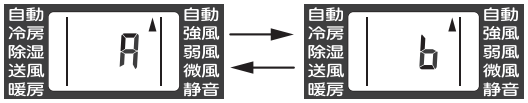
リモコンの混信を防ぎたいとき（信号切換設定）

◆ エアコンを 2 台同じ部屋に据え付けたときなどで混信するときは、リモコンの信号設定（「A」、「b」）を切り換えて、混信を防ぐことができます。

◆ お買い上げ時は、室内ユニット、リモコンともに「A」に信号設定されています。

停止中にリモコンを受信部に近づけ、信号切換 を押して「b」を選ぶ

● 押すごとに切り換わります。A ⇔ b



● 「b」（または「A」）の設定と同時に本体の受信音を確認してください。

● もう一方の室内ユニットが受信しないように注意してください。

お知らせ

● リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押すと、リモコンの信号設定は「A」になります。再度、信号設定を切り換えてください。

□ 省エネファン機能

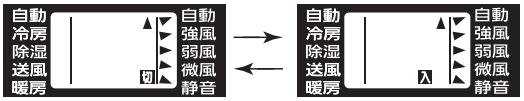
◆ 室外ユニットが停止しているときに、室内ファンを停止させ、ムダな運転を抑えます。

省エネファン機能の取り消しかた

◆ お買い上げ時は、省エネファン機能が働く設定「入」になっています。

エアコン停止中に、風量切換 (風量切換ボタン)を約5秒間長押しする

● 長押しするごとに切り換わります。



● 「切」（または「入」）の設定と同時に本体の受信音を確認してください。

お知らせ

● 冷房・除湿運転時の風量自動では、お部屋の湿気戻りを抑えるため、省エネファン機能が常に働きます。

● 省エネファン機能は、冷房運転、除湿運転、自動運転で冷房および除湿が選択された場合以外は動作しません。

□ 室外音ひかえめ機能

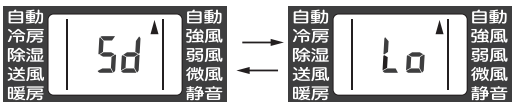
◆ 暖房運転時の最大能力を抑えて、室外ユニットの運転音をひかえめにします。

室外音ひかえめ機能の設定

◆ お買い上げ時は、室外音ひかえめ機能が働かない設定になっています。

エアコン停止中に (温度設定ボタン)を約5秒間長押しする。

● 長押しするごとに切り換わります。



標準　　ひかえめ

お知らせ

● 室外音ひかえめ機能を「Lo」に設定したときは、最大能力を抑えるため、お部屋が暖まるまで時間がかかる場合があります。

● お部屋の温度が設定温度に近いときなどは、室外音ひかえめ機能を「Lo」に設定しても、運転音が下がらない場合があります。

お手入れのしかた

◆こまめなお手入れがエアコンを長持ちさせ、冷・暖房効果を高めます。

お手入れの前に、必ずリモコンでエアコンを停止し、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になることがあります。

お手入れのときは不安定な台に乗らない
転倒などによるけがの原因になることがあります。

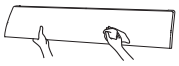
吸込グリルの取り付けは確実に行う
開閉作業中の吸込グリル落下に注意！
取り付けに不備があると吸込グリルが落下し、けがの原因になることがあります。

エアフィルターを取りはずしたときに内部の熱交換器（アルミフィン）に触らない
手を切る原因になることがあります。

お手入れの方法

吸込グリル（汚れが気になったら）

①水洗いをするか、水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふく。
②柔らかい布でからぶきする。



エアフィルター（2 週間に 1 度）

①ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。
②水洗いのあとは日陰でよく乾かす。

本体・上下風向板（汚れが気になったら）

①水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふく。
②柔らかい布でからぶきする。

お願い

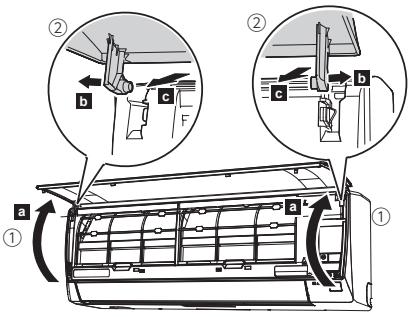
- 40℃以上の温水は使わないでください。変形、変色することがあります。
- アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などでふかないでください。製品を傷めることがあります。

部品の取りはずしかた・取り付けかた

吸込グリル

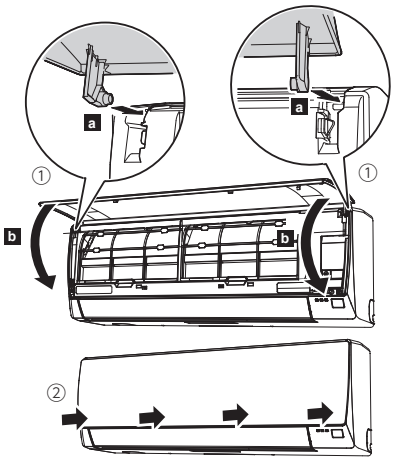
《取りはずしかた》

①吸込グリルの下部両端に手を掛け、矢印 a の方向に吸込グリルを開きます。
②吸込グリル の左右の取付軸を外側 b にそっと押し広げながら、矢印 c の方向に吸込グリルを取り外します。



《取り付けかた》

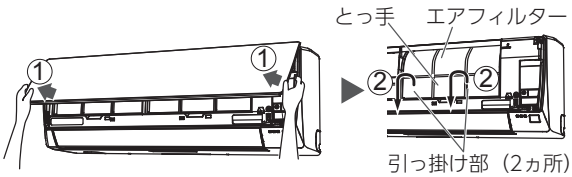
①吸込グリルを水平に支えながら、左右の取付軸をパネル上部の軸受へ矢印 a の方向に取り付けます。それぞれの軸がきちんとはまるように、カチッとなるまで押します。その後、吸込グリルを矢印 b の方向に閉じます。
② 4 箇所を押し、吸込グリルを確実に閉じます。



エアフィルター

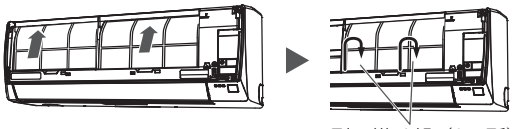
《取りはずしかた》

①吸込グリルの下部両端に手を掛け、引っ掛かるところまで開く。（手を離しても吸込グリルは開いたままとなります。）
②エアフィルターのとっ手を持って持ち上げ、下部の引っ掛け部（2ヵ所）をはずし、引き出す。



《取り付けかた》

①エアフィルターをパネルに沿わせて止まるところまで差し込み、下部の引っ掛け部（2 ヵ所）をパネルの穴へはめ込む。



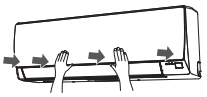
（上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。）

②吸込グリルを閉める。
（お手入れ終了時 参照）

お手入れ終了時

《吸込グリルを閉める》

●吸込グリル下側の両端・中央部（4 ヵ所）を押して閉める。



お願い

●吸込グリルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になります。

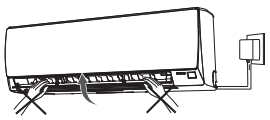
上下風向板の開けかた、閉めかた

《開けかた》

①上下風向板の両端を持ってゆっくり開ける。無理に開けると、上下風向板が破損したり内部の部品が故障するおそれがあります。

《閉めかた》

①お手入れ終了後、電源プラグを差し込むと、上下風向板は自動で閉まります。上下風向板が動いているときは触らないでください。



⚠警告

運転中は吹出口に指や棒を入れない

内部でファンが高速回転しているので、けがや故障の原因になります。

シーズン前後のお手入れ・点検整備

シーズン後のお手入れ

①晴れた日に半日ほど送風運転（6 ページ）をして室内ユニット内部をよく乾燥させる。
②運転を停止し、電源プラグを抜く。
●プラグにホコリがたまると、火災の原因になることがあります。
③リモコンの乾電池を取り出す。
●入れたまま放置すると、乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入った場合は、けがや失明の原因になることがあります。
●取り出した乾電池は、乳幼児が飲み込まないように管理してください。

シーズン前のお手入れ

《準備》電源プラグを抜く。
①室内・室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていないか確認する。
②ドレン (排水) ホースの排水口がふさがれていないか確認する。
③アース線が断線していたり、はずれていないか確認する。
●アースが不確実な場合、感電や火災の原因になります。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。
④リモコンに乾電池を入れる。(5 ページ)
⑤電源プラグを差し込む。
●電源プラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。

点検整備

●ご使用状態によって変わりますが、エアコンを数シーズンご使用になると、内部が汚れ、においが発生したり、性能が低下することがあります。ふだんのお手入れとは別に点検整備・クリーニング（有料）をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

室内ユニット内部の洗浄は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部品が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気部品やモーターにかかると、故障や感電、火災の原因になります。

⚠注意

通常のお手入れとは別に点検整備を行う

室内ユニット内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。点検整備（有料）はお買い上げの販売店にご相談ください。

上手な使いかた

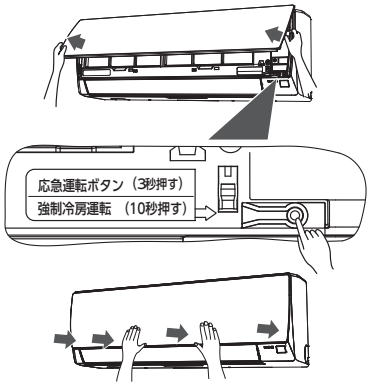
■ 室内温度は適温に
冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。また、電気のムダ使いにもなります。

■ 熱の侵入や発生を少なく
冷房運転時、直射日光の当たる窓にはカーテンを引くか、ブラインドをおろしてください。

■ エアフィルターの清掃はこまめに
エアフィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷・暖房効果を弱めます。

リモコンが使えないとき（応急運転）

◆乾電池が切れたときや、リモコンをなくしたときには、応急的に運転することができます。
◆「自動運転（5 ページ）」と同じ内容の運転となります。風量は「自動」、風向は「標準風向」、温度は「標準温度」で運転されます。



1 吸込グリルを開ける
- 吸込グリルの下部両端に手を掛け、引っ掛かるところまで開く。（手を離しても吸込グリルは開いたままとなります。）

2 応急運転ボタンを約 3 秒間押し続ける

本体の運転ランプ（緑）が点灯します。
- 応急運転を開始します。

3 吸込グリルを閉める
- 吸込グリル下側の両端・中央部（4 ヵ所）を押して閉めます。

停止するとき

もう一度、応急運転ボタンを約 3 秒間押し続ける

本体の運転ランプ（緑）が消灯します。
- 応急運転を停止します。

お願い
- エアコン停止中に、応急運転ボタンを約 10 秒間押し続けないでください。〔約 10 秒間押し続けると、エアコンの据え付け・移設時に専門業者が行う強制冷房運転になり、運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が同時に点滅します（室温に関係なく冷房運転を行います）。ふだんは使用しないでください。停止するときは、応急運転ボタンを約 3 秒間押し続けてください。〕

ご使用上の知識

■運転と性能について

暖房能力
- このエアコンは、インバーターの働きにより、外気温が低下すると圧縮機の回転数を上げ、能力の低下を防ぎますが、それでも暖房能力が不足する場合にはほかの暖房器具との併用をおすすめします。

自動霜取り運転
- 外気温が低く湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付き、暖房能力が低下します。このようなときはマイコンにより、霜取り運転が始まり、暖房がいったん止まります（室内・外ファンが停止します）。元の運転に戻るまでに約 4 ～ 15 分程度の時間がかかります。霜取り運転中は運転ランプ（緑）がおそい点滅をします。
- **OFF 時除霜**
  暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行います。このとき室内ユニットの運転ランプ（緑）がおそい点滅をし、室外ユニットだけが数分間運転したあとに止まります。次回の運転時には、霜なし状態で暖房をスタートさせる快適機能です。

スタート機能
- 暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約 1 時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの温度設定より約 2℃高めで運転します。（1 時間を経過したら、リモコンの設定通りの温度に戻ります。）

■温度・湿度の範囲について

ご使用になれる温度・湿度の範囲は、次の表のとおりです。

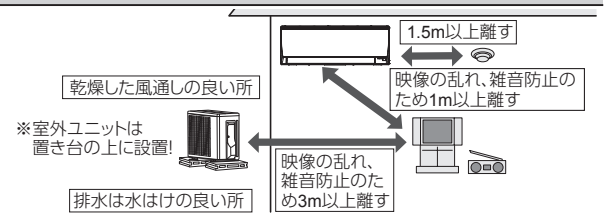
冷房運転 除湿運転	外気温　約 21 ～ 43℃ 室内湿度　約 80%以下 高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。
暖房運転	外気温　約 24℃以下

- 左記使用範囲より高い温度で運転すると、自動保護装置が働き、運転を停止することがあります。また、冷房・除湿運転の場合、左記使用範囲より低い温度で運転すると、熱交換器が凍り、水漏れなど故障の原因になることがあります。
- エアコンは、お部屋の冷房・暖房・除湿または送風以外の目的にご使用にならないでください。

知っておいていただきたいこと

据え付け上のお願い（移設工事には、必要な実費がかかります。）

次の場所での据え付けは避けてください。
- 海浜地区など塩分の多い場所
- 温泉地帯など硫化ガスの発生する場所
- 機械油が多い所
- 油煙、蒸気、チリ、ホコリ、腐食性ガスの排出される所
- 動物の尿がかかったり、アンモニアの発生する所
- 小動物や虫などのすみかになるような所
- 積雪により室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれる場所（防雪の処理が必要となります）



室内・室外ユニットからの排水は、隣家などの迷惑にならないように水はけの良い所にしてください。
暖房運転のときには、室外ユニットから水が出ます。また冷房・除湿運転のときには、接続バルブに水が付き室外ユニットから流れ出すことがあります。

室内ユニットおよびリモコンは、テレビやラジオから 1m 以上離してください。
また、電源は必ずエアコン専用のコンセントをお使いください。テレビやラジオに映像の乱れや雑音が入る場合があります。

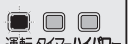
室内ユニットの吹出口は、火災警報器から 1.5m 以上離してください。

騒音にもご配慮を

- 据え付けに当たっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や冷風、騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに物を置くと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中異音がする場合などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら

◆次のような状態は、故障ではありません。

	こんなとき	故障ではありません
ランプが点滅する	運転ランプ（緑）がおそい点滅をする（自動霜取り運転・内部クリーン運転） 	暖房運転時、外気温が低く湿度が高い場合、室外ユニットに霜が付きます。 その霜を溶かすために、自動霜取り運転をしています。 ⇒ 4～15 分程度お待ちください。12 ページ
		暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動霜取り運転を行ってから停止します。（OFF 時除霜） ⇒数分間運転したあとに自動的に停止します。12 ページ
		冷房・除湿運転時〔自動運転時（5 ページ）を含む〕室外ユニットの運転時間の合計が 10 分を超えてからエアコンを停止すると、自動的に内部クリーン運転を行ってから停止します。 ⇒約 90 分運転したあとに自動的に停止します。内部クリーン運転を働かせたくない場合は、設定を取り消してください。8 ページ
	運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が交互に点滅する 	運転中に停電などによりいったん電源が切れると交互点滅します。 ⇒再度リモコンで運転を開始すると交互点滅は止まります。
運転しない・停止しない	すぐ運転しない	運転停止後すぐに再運転した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、室外ユニットは約 3 分間運転しません。これはエアコンが故障するのを防ぐためです。 ⇒ 3 分程度お待ちください。
	暖房運転を停止しても室外ユニットが停止しない	暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行ってから停止します。このとき、運転ランプ（緑）がおそい点滅をします。（OFF 時除霜） ⇒数分間運転したあとに自動的に停止します。12 ページ
	冷房・除湿運転を停止してもエアコンが停止しない	冷房・除湿運転時〔自動運転時（5 ページ）を含む〕室外ユニットの運転時間の合計が 10 分を超えてからエアコンを停止すると、自動的に内部クリーン運転を行ってから停止します。このとき、運転ランプ（緑）がおそい点滅をします。 ⇒約 90 分運転したあとに自動的に停止します。内部クリーン運転を働かせたくない場合は、設定を取り消してください。8 ページ
風が弱い・風が止まる	暖房運転を開始したとき風が弱い	エアコン内部が温まるまでごく弱い風で運転します。 ⇒ 3 ～ 5 分程度お待ちください。5 ページ
	暖房運転のとき風が弱い	室温が温度設定より高くなると、室外ユニットが停止するとともに室内ユニットはごく弱い風で運転します。5 ページ ⇒お部屋を暖めたいときは、温度設定を室温より高くしてください。6 ページ
	暖房運転のとき風が止まる	運転ランプ （緑） がおそい点滅をしているときは、自動霜取り運転をしています。 ⇒ 4 ～ 15 分程度お待ちください。12 ページ
	除湿運転のとき風が弱い・止まる	除湿運転のときは、ごく弱い風で運転します。お部屋の湿度調整のために室内ファンが止まることがあります。5 ページ
	冷房運転のとき風が止まる	室外ユニットの運転よりも遅れて室内ファンが運転を開始したり、室外ユニット停止時に室内ファンを停止することがあります。これは、省エネファン機能が働いているためです。 ⇒室内ファンを止めたくないときは、省エネファン機能を取り消してください。 （風量自動時は取り消すことはできません）9 ページ
	自動運転のとき風が弱い	監視運転になるとごく弱い風で運転します。5 ページ
音がする	運転中や運転停止直後、水の流れるような音がする（シュルシュル、ザーザーなど）	エアコン内部の液（冷媒）が流れる音です。
	運転直後の音が大きい（シュルシュル、ザーザーなど）	エアコン内部の液（冷媒）が流れる音です。
	「ピシッ」という音がする	温度変化により、樹脂部品などがわずかに伸縮するために発生する音です。
	暖房運転中に「ブシュー」という音がする	自動霜取り運転が働いたときにする音です。12 ページ
	「ポコポコ」という音がする	高層住宅や高気密住宅などで換気扇を使用したときや、外に強い風が吹いているときに、ドレンホース内に空気が流れる音です。
霧・湯気が出る	冷房・除湿運転中に室内ユニットの吹出口から霧（煙のように見える）が出る	エアコンから吹き出した冷風でお部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためです。
	暖房運転中に室外ユニットのファンが停止し、湯気が出る	自動霜取り運転で溶けた水や湯気が出てくるためです。12 ページ
水が出る	暖房運転中に室外ユニットから水が出る	自動霜取り運転で溶けた水や冷えた熱交換器についた水が出ます。12 ページ
	冷房・除湿運転中に室外ユニットから水が出る	冷えた接続バルブに水が付き、流れ出ます。

故障かな？と思ったら（つづき）

◆次のような状態は、故障ではありません。

こんなとき	故障ではありません
風がにおう	室内ユニット内部に吸着したお部屋のにおい（壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみこんでいるにおい）やタバコのにおいなどが出てくるためです。 ⇒異常ではありませんが、気になる場合はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご相談ください。
温度設定より高くなる	暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約 1 時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの温度設定より約 2℃高めまで運転します。（スタート機能） ⇒約 1 時間後にリモコンの設定通りの温度に戻ります。12 ページ
湿度が下がらない	お部屋や屋外の状況によっては湿度が下がらないことがあります。 （お部屋や屋外の湿気が多いとき、室温が低いときなど） ⇒温度設定を室温より低くしてお使いください。6 ページ

次のようなときは、もう一度確認してください。

こんなとき	確認してください
運転しない・途中で止まる	●タイマーが働いていませんか。7 ページ
	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ●配電盤のブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ●漏電しゃ断器が働いていませんか。 ●停電ではありませんか。
よく冷えない・ よく暖まらない	●温度調節のしかたが間違っていませんか。6 ページ
	●エアフィルターが汚れていませんか。 ●エアコンの吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●冷房運転のとき、日光が室内に差し込んでいたり、室内の熱源や在室人数が多すぎたりしていませんか。
	●除湿運転になっていませんか。5･6 ページ
	●電流カット機能を設定していませんか。9 ページ
	●風量設定が「微風」または「静音」になっていませんか。6 ページ
	●お部屋や屋外の温度・湿度が使用範囲外ではありませんか。12 ページ
	●室外音ひかえめ機能が「入」になっていませんか。9 ページ
リモコンを操作しても運転しない・ リモコンの操作と異なる運転をする	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。5 ページ ●乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。5 ページ ●リモコンの混信を防ぐ設定になっていませんか。 ⇒再度、設定してください。9 ページ
設定温度にならない	●電流カット機能を設定していませんか。9 ページ ●室外音ひかえめ機能が「入」になっていませんか。9 ページ
停電したとき	●運転中に停電したときは、すべての運転が停止します（タイマー設定も取り消されます）。運転を再開する場合は、再度リモコンで運転しなおしてください。 ●運転中に停電などにより、いったん電源が切れると、運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が交互に点滅します。リモコンで運転を開始すると、交互点滅は止まります。
運転中に誤動作する	●雷やカー無線などにより誤動作したときは、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグをコンセントに差し込んだあとにリモコンで運転を開始してください。 ※落雷のおそれがあるときは、リモコンで運転を停止し、エアコンには触らないでください。

修理を依頼される前に

「故障かな？と思ったら」（13 ～ 14 ページ）をお調べになり、それでもなお具合の悪いときや、運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）の両方が点滅、またはタイマーランプ（橙）のみが点滅しているときは、点検・修理が必要です。運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証とアフターサービス（裏表紙）

運転ランプ（緑）、
タイマーランプ（橙）が点滅

タイマーランプ（橙）が点滅

※ 運転ランプ（緑）のみが点滅しているときは、自動霜取り運転（12 ページ）または内部クリーン運転（8 ページ）を行っています。故障ではありません。

仕様

●このエアコンの仕様は以下のとおりです。

形名				RAS-2214M(W)	RAS-2514M(W)	RAS-2814M(W)
		室外		RAS-2214AM	RAS-2514AM	RAS-2814AM
種類				冷房・暖房兼用スプリット形（インバーター）		
電源				単相 100V　50/60Hz		
冷房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		m²	15	17	19
	木造南向き和室		m²	10	11	13
暖房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		m²	10	13	16
	木造南向き和室		m²	8	10	13
冷房	能力		kW	2.2（0.9 ～ 2.7）	2.5（0.9 ～ 3.0）	2.8（0.8 ～ 3.4）
	消費電力		W	600（170 ～ 800）	590（170 ～ 800）	710（130 ～ 980）
	運転電流		A	6.7	6.6	7.6
	運転音（音響パワーレベル）	室内	dB	55	58	58
		室外	dB	58	57	59
暖房	能力		kW	2.2（0.9 ～ 3.9）	2.8（0.9 ～ 4.6）	3.6（0.8 ～ 4.7）
	消費電力		W	450（160 ～ 1,175）	610（160 ～ 1,235）	860（120 ～ 1,255）
	運転電流（最大）		A	5.0（13.5）	6.8（15.0）	9.1（15.0）
	運転音（音響パワーレベル）	室内	dB	57	57	60
		室外	dB	56	56	57
通年エネルギー消費効率（APF）				5.8	5.7	5.7
JIS C 9612：2005				5.8	5.8	5.8
区分名				A	A	A
外形寸法（高さ×幅×奥行）		室内	mm	280×790×206		
		室外	mm	540×660×290		
製品重量（総質量）		室内	kg	7.0	7.5	7.5
		室外	kg	23	26	29
付属品				リモコン（1 個）、リモコンホルダー（1 個）、ネジ（2 本）、単 4 形乾電池（2 本）		

●この仕様の数値は 50Hz、60Hz 共通です。
●電気特性、性能については JIS C 9612：2013（日本工業規格）に基づいた数値です。
●運転音は室内ユニットを強風運転した場合と、室外ユニットを定格能力で運転した場合の数値です。
●運転音の測定方法は試験室での測定値ですので、実際に据え付けた状態での運転音は周囲環境により異なります。
※リモコンで停止したときの消費電力は、0.04W〔日本電機工業会自主基準による待機時消費電力測定値「0.0W」を示す〕です。
また、タイマーを設定しているときや、自動運転を停止後約 2 時間の消費電力は約 1.0W です。

長期使用製品安全表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板の中に行っています。

【製造年】（室内ユニット本体の銘板の中に西暦 4 桁で表示してあります。）

⚠ ※【設計上の標準使用期間】10 年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、右の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

◆標準使用条件　JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz または 60Hz
	室内温度	冷房：27℃（乾球温度）、暖房：20℃（乾球温度）
	室内湿度	冷房：47%（湿球温度 19℃）、暖房：59%（湿球温度 15℃）
	室外温度	冷房：35℃（乾球温度）、暖房：7℃（乾球温度）
	室外湿度	冷房：40%（湿球温度 24℃）、暖房：87%（湿球温度 6℃）
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1 年間の使用日数	東京モデル 冷房：6 月 2 日から 9 月 21 日までの 112 日間、 暖房：10 月 28 日から 4 月 14 日までの 169 日間
	1 日の使用時間	冷房：9 時間 / 日、暖房：7 時間 / 日
	1 年間の使用時間	冷房：1,008 時間 / 年、暖房：1,183 時間 / 年

廃棄時のご注意	2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合に、収集・運搬料金と再商品化の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご確認はホームページの<ルームエアコン−家電製品Q＆A−>に、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。
http://www.toshiba.co.jp/csqa/contact/support/faq/jump/fa21.html

※ 上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ（www.toshiba.co.jp/）をご参照ください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。 販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**（トウシバ）

受付時間：365 日 9:00 ～ 20:00
携帯電話・PHS など 0570-78-3885（通話料：有料）
FAX 0570-02-1048（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝ルームエアコンには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間（冷媒回路部品は 5 年間）です。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品の保有期間

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 10 年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

ご使用中に異常が生じたときは、13 ～ 14 ページの内容をお調べください。それでも異常が認められる場合は、お使いになるのをやめ、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。

■ 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■ 保証期間が過ぎている場合は

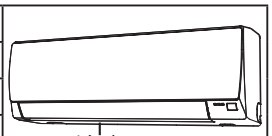
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料から構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

■ ご連絡いただきたい内容

品名　ルームエアコン	 形名表示
形名（本体・リモコン形名）	
お買い上げ年月日	
故障状況 できるだけ具体的に	
ご住所 付近の目印等も合わせてお知らせください	
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ（お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です）	

愛情点検

長年ご使用のルームエアコンの点検を！

このような症状はありませんか。

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- 焦げくさいニオイがする。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんだりしている。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 誤って異物や水を入れてしまった。
- 運転音が異常に大きい。
- 電源コードに破れがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、ご使用を中止して、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご相談ください。

廃棄時のお願い

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

東芝ライフスタイル株式会社
ホームアプライアンス事業本部
〒 198-8710 東京都青梅市末広町 2-9

9321131035-02